

# 第3回麻雀史上最強戦直後インタビュー

## 決勝戦の牌譜から

8月8日、午後10時30分——。

優勝を決めたばかりの伊藤優孝プロ、

その夫人である浦田和子プロ、

雀鬼会代表の吉田勇氏、

そして、雀鬼・桜井章一を招き、

「まだ興奮の余韻さめやらぬ最強戦決勝を語つもうつた——」。

一同おめでとうござります!!

伊藤なんつたって最初の半荘つていうか、予選二回戦目は俺、16人中16位だから(笑)。

浦田 チヨンボで、3・いくつ(笑)。

伊藤 3・8点しかないんだから!

——自分の現物切つてんのに、つまりシャンポンにして途中でバツと入れ替えて、(笑)。そのときにはフリテンだつていうアタマがあったわけ。

あ、僕の番かな、と思つていたら、灘さんがボロッと切つたから、オツと思わず「ローン」と言つて、あ、いけねー! つたときやもう遅い。4千点ずつのチヨンボ(笑)

——予選はチヨンボ(笑)。やはりの派手な麻雀だったと。

でも決勝戦では、安い手を振りつ

つ、高い手を和了つてましたね。

桜井 片山は安い手和了つて、親づかぶりされてたんだ。優孝は答へが出てたもん。だから、片山が、

またじっくりを始めちやつたわけだ。

その間に、優孝とタケオさんが、そこで爆発的なことができりやあいんだけ、なかなかできないでジリジリやってたんだ。そのうちに大隈さんの親にプレゼントの牌がくることになつてたんだ。

これは結果見て言つてるんぢやなくて、観ながらうなるだろうと予測していたことなんだ。

——今回の決勝は、片山さんはみんな勝負所で勝負して、うまくいきましたよね?

桜井 それはないよ。タケオさんは、勝負所をつかうとして一生けん命

かかるから、大隈さんのここへ必ずだよ。

だからね、たぶんに自分の麻雀打つればいいとかじやねえんだ。俺なんかそういう流れはつか見てるから、大隈さんのここへ必ず

だよ。

——さつと大隈さんにプレゼントし

てる連チャンだなんて分かるんだ。

それまではさ、大隈さんはノ一和了の形だよ。最初がみんなじっくりきてるから、大隈さんのここへ必ず

流れがくるんだよ。

——大隈さんもじっくり、タケオさんもじっくり、片山じっくりだろ。いちばん最後はじっくり型に寄るに決まつてゐんだよ。

——ああ、コイツ連チャンしてるけ

とか1-2-3の三色とかなる形だけど、かまわざリーチつて十三本始つてたんだ。

——小島さんは、優孝さんのは、やはり三色をやつてたんですけど、それが(笑)。とつかんてきて、オリ

——優孝さん、ハラハラで、どうじっくり

型がいるだろ? で、もう一人じっくり

一発ツモつていう。あれで小島さん

が流れに乗るのかと思ったんですけど、

桜井 麻雀つてのはね、じっくり型

がいるだろ? で、もう一人じっくり

一発ツモつていう。あれで小島さん

が流れに乗るのかと思ったんですけど、

——小島さんは、片山がじっくり打つたよ。すると、大隈さんの方が

つてた内壁を切つた。あの切り

が一番いい。生きとんだよ。

みやわき 大隈さんの追い上げもす

こかつたですね。

桜井 あの人追い上げはねえ、片山も悪かったけど、タケオさんも悪かったんだ。

——といいますじや?

桜井 タケオさんがね、大三元の手

牌が入つてたんだ。(笑)を早めに切

つちやつたりしてね。ただチヤンタ

だけ和了ろうと思ってたんだ。

——大隈さんは、じっくり型に入

ると強いんだよ。タケオさんは、手

役の形に入ると強いわけ。片山は

どっちかって一と、裏ドラ乗つかっ

たなつて、いう形に入ると強いんだよ。

——だから、あれは片山の連チャンか

らくるぞつて、もうその辺芋佐美

(音書房)に言つてるんだよ。この片

山の連チャンのために優孝やタケオ

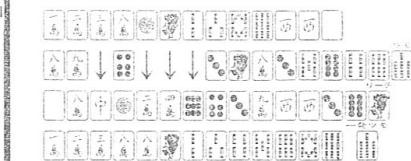
さんは死ぬんだよ。こいつらのいわ

ゆる、手役の形が減つて落ちやうわ

——手牌が入つてからイフたれじや運いど。

——あせつてくるわけよ。最初のうち

は金持ちケンカせずで、どうにかやるわけ。うまくりまわししてくるわらあ、コイツ連チャンしてるけ



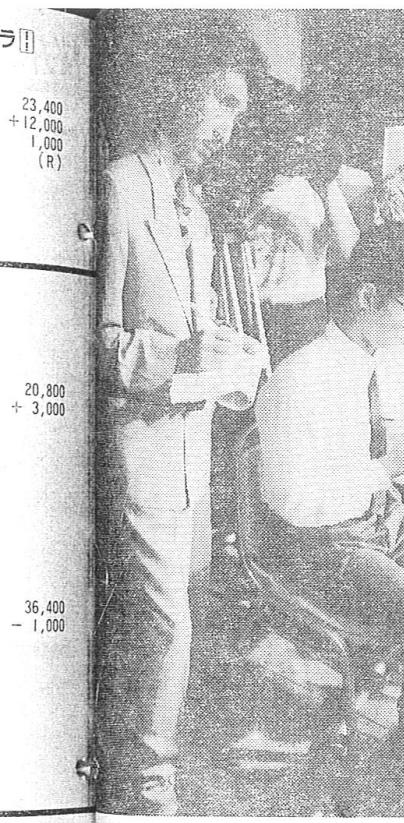
決勝2回戦 南1局0本場 ドラ四矢



片山まさゆき



小島武夫



小島武夫 決勝2回戦 東4局日本場 ドラ四矢